

令和2年度 日本大学創立130周年記念奨学生（第3種）第2期 給付申請書

※ 記入していただいた情報は、奨学金業務のための適正な範囲内で使用し、その他の目的には使用いたしません。

※ 申請書は2ページです。太線の枠内の項目を過不足なく記入してください。

※ 印刷する際は、両面印刷をしてください。

フリガナ				昭和・平成	年	月	日生
氏名				男・女	(満 歳)		
研究科・学部・短期大学部・専門学校名			学科・専攻		学年	学生番号	
本人現住所	〒 - 携帯電話： - -						
保証人住所	〒 - 電話： - -						
家族構成	(主たる家計支持者に○)	続柄	氏名	年齢	職業 (勤務先名称)		
		父			()		
		母			()		
					()		
	(就学を除く)	続柄	氏名	年齢	在学学校名		学年等
選考考慮	該当する場合は、チェック欄にチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> 「公的支援の受給証明書」(国等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者を対象として実施する書類)を提出した者						

裏面につづく

大学記入欄 (記入不要)

(年額, 単位: 円)

家計支持者	令和元年分		家計急変後	
	①給与所得者	②給与所得者以外	③給与所得者	④給与所得者以外
父 ()				
母 ()				
本人の収入のみで生計維持している者				

【 家計支持者（父母）がどのような影響を受けたか 】

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、昨年から収入がどの程度減少したか等を具体的に記載してください。
※家計支持者が新型コロナウイルス感染症の影響を受けたと判断できない場合は、応募条件を満たさなくなるので御注意ください。

申請理由
(記述式記入欄)

【 学生本人のアルバイトについて、どのような影響を受けたか 】

※学生本人が新型コロナウイルスの影響を受けた場合は、どの程度影響を受けたかを具体的に記載してください。
※アルバイトをしていなくても、家計支持者が影響を受けていれば応募可能です。その場合は本欄に「なし」と記入してください。

令和 年 月 日

日本大学学長 殿

以上の内容について、学費の支弁が困難なため申請いたします。虚偽申請などの「奨学金の給付停止及び返還」の事項（下記参照）に該当した場合は、給付を受けた奨学金を返還することを誓約いたします。また、本人が返還に応じない場合、保証人は給付を受けた額を限度として本人と連帯して返還することを保証いたします。

本人（自署） _____ 印

保証人（自署） _____ 印

【 奨学金の給付停止及び返還 】

奨学金の給付を停止又はその給付を取り消して、既に給付した奨学金の全部又は一部を返還させることがある。

- ① 休学又は退学したとき。
- ② 学則に違反する行為があったとき。
- ③ 操行が著しく不良となったとき。
- ④ 虚偽の申請があったとき。